

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成23年4月14日 (2011.4.14)

【公開番号】特開2010-26334(P2010-26334A)

【公開日】平成22年2月4日 (2010.2.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-005

【出願番号】特願2008-189131(P2008-189131)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

H 0 5 B 33/12 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

G 0 3 F 7/004 (2006.01)

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

C 0 9 B 67/20 (2006.01)

C 0 9 B 47/04 (2006.01)

C 0 9 B 67/22 (2006.01)

C 0 9 B 63/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 2 B 5/20 1 0 1

H 0 5 B 33/12 E

H 0 5 B 33/14 A

G 0 3 F 7/004 5 0 5

G 0 2 F 1/13357

G 0 2 F 1/1335 5 0 5

C 0 9 B 67/20 G

C 0 9 B 47/04

C 0 9 B 67/22 Z

C 0 9 B 63/00

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月28日 (2011.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

着色剤が、少なくとも、銅フタロシアニンブルー顔料とキサンテン系染料の金属レーキ顔料とからなるカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 2】

前記キサンテン系染料の金属レーキ顔料がローダミン系染料の金属レーキ顔料であることを特徴とする、請求項 1 記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 3】

前記銅フタロシアニンブルー顔料が、C . I . ピグメント ブルー 15 : 6 および C . I . ピグメント ブルー 15 : 1 から選ばれた少なくとも 1 種であり、ローダミン系染料の金属レーキ顔料が C . I . ピグメント レッド 81、C . I . ピグメント レッド 81 : 1、C . I . ピグメント レッド 81 : 2、C . I . ピグメント レッド 81 : 3、C .

I . ピグメント レッド 8 1 : 4、C . I . ピグメント レッド 8 1 : 5 から選ばれた少なくとも 1 種であることを特徴とする、請求項 1 または 2 に記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 4】

前記カラーフィルタ用青色着色組成物が、さらに透明樹脂を含むことを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 5】

前記カラーフィルタ用青色着色組成物が、さらにモノマーおよび/または重合開始剤を含むことを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載のカラーフィルタ用青色着色組成物。

【請求項 6】

少なくとも 1 つの赤色フィルタセグメント、少なくとも 1 つの緑色フィルタセグメントおよび少なくとも 1 つの青色フィルタセグメントを有するカラーフィルタにおいて、前記青色フィルタセグメントの少なくとも 1 つが、着色剤として、少なくとも、銅フタロシアニンブルー顔料とキサンテン系染料の金属レーキ顔料とを含むことを特徴とするカラーフィルタ。

【請求項 7】

白色発光有機 EL 素子を光源として有する発光装置に用いることを請求項 6 に記載のカラーフィルタ。

【請求項 8】

請求項 6 に記載のカラーフィルタと白色発光有機 EL 素子を光源として有する発光装置とを備えたカラー表示装置。